

# 法被

愛知県の結婚式といえば、どんちゃん騒ぎ。  
余興にも相当お金をかけた。

私たちは仲間が結婚するたび、  
新郎新婦に和太鼓の演奏を捧げた。

和太鼓は仲間でお金を出し合って数セット買い揃えた。

そして、演奏の時のユニフォームも、自分たち専用のものを  
各々が持っている。左の法被がそれである。

私は仲間の結婚式にはこれを着たし、  
私の結婚式には仲間がこれを着ていた。

もちろん気に入っているし、大切な一着だ。

ただ、未来永劫の幸福を祈る結婚式で  
「平家物語」の冒頭とはいかなものだろう。

誰が考えたか、今となっては覚えていないが  
それがまた、今となってはいい思い出。





# ワイン

貧乏だったから、ということもあると思う。  
私は、新婚旅行などに行きたくなかった。  
外国なんて、写真で見れば十分だと思っていた。

それを見かねたのが、妻の両親と、私の松本の親友だ。

妻の両親は言った。  
「私たちがお金を出すから、お願いだから旅行に行ってくれ」

私の親友夫婦は言った。  
「一緒に行ってやるから、行こう」

結局、私は説得され、タイのプーケットに友人夫婦と行った。

楽しかった。

そればかりか、海外旅行が好きになって、数年後にはグアムに行った。

このワインは、そのグアム旅行で自分たちの写真を貼ってもらった  
世界に一つだけのワインだ。

ただ、十年以上経っても飲ませてくれないから、腹立たしい一品でもある。



# サングラス

レイバンのマッカーサーモデル復刻版。  
私が父にプレゼントした、父の形見だ。

まだ私が生まれる前のこと。  
父はこのモデルのオリジナルを持っていた。  
しかし、母とドライブに出掛けた時、  
父はうっかり助手席にそのサングラスを置いてしまい、  
母はうっかりそれをお尻で踏みつけた。

気に入っていたんだがなあ。  
と、父は何度か、笑いながら話してくれた。

今、このサングラスは、私が運転する際に着用している。  
もちろん、妻のお尻には非常に注意を払っている。

# 雑誌

私が発行人を務めるフリーペーパー「コンパス」。  
創刊当時は本当に電話がよく鳴った。

「役に立つ情報誌だから嬉しいけど、なんで無料なんだ？」  
「頼んでないのに本が送られてくる。詐欺なのか？」

人によってはいくら説明しても、  
全くフリーペーパーのビジネスモデルが伝わらなかった。  
特に、「●●新聞の記者」と名乗る方が数名いたのだが、  
彼らにはどう説明してもご理解いただけなかった。

だから、ということもある。  
コンパスが「特殊詐欺防止」の記事を載せているのは。  
実際、その記事の連載を始めたら、  
上記のような問い合わせはパタリとなくなった。

ちなみに、創刊号の表紙を飾ったのは私の愛娘（撮影は私）なのだが、  
この創刊号を私以外に誰か一人でも保存していたら非常に嬉しい。





# 帽子

父の形見の一つで、私がゴルフで愛用している帽子。  
なぜ「全農」なのかはわからない。  
私の記憶では、父は農協とは関係なかった。

この帽子をかぶってゴルフに行くと、決まって  
「ダサイ」  
と言われる。

うるせえ。  
その度にそう思う。

確かに、これはゴルフ用ではない。  
しかし、これは我が父の数少ない遺品だ。  
赤色で、不明なバッヂがたくさんついているところも気に入っている。

とにかく、文句はこの程度にしておき、奥も父の遺品だ。  
「中国漆のデュポン」  
と父は言っていたが、本物かどうか専門家に尋ねる勇気はない。

まあ、偽物でもいいんだけどね。  
「父のもの」という観点では、間違いなく「本物」だから。



# フィギュア

私はエリック・クラプトンが好きだ。  
そして、このフィギュアは数量限定だったため、  
東京の友達に東京ドームで並んでもらって購入した。  
余談だが、友人からそれが郵送で届いて開けた瞬間、さっそく小指を折ってしまい  
とても悲しくなったことを覚えている。

ただ、私が最も好きな音楽は、クラプトンの曲じゃない。  
Johann Sebastian Bach/ Suite No.3, BWV 1068  
通称「G線上のアリア」。

もし出棺の際に音楽を流すことが許されるなら、上記を流してほしい。

## 【追伸】

葬儀はやってもやらなくても、どちらでもいい。  
ただ、私は多くの人にお世話していただいたから、偲ぶ会として宴会を開いてほしい。

その時の乾杯(献杯じゃなくてよし)の時のミュージックは  
Tower of Power / Only So Much Oil In The Ground(石油には限りがある)  
または  
Spinners / It's a shame(がっかりだよ)  
のどちらかで。

